

平成 28 年 12 月 31 日(土)

おほらえ

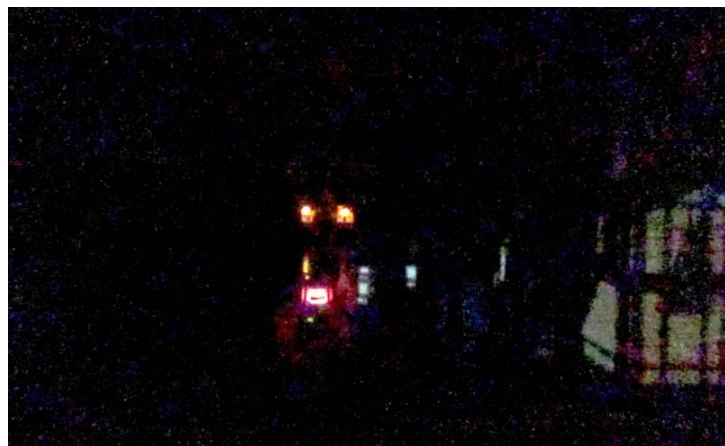
大祓・厄年振舞神事、篝火焚上神事

かがりびたきあげ

厄年会と神社関係者により、大祓が行われました。大祓は半年間の災い・けがれを祓い清めるために行われます。(夏に行われるのは「夏越の大祓」)



神事開始前 (21:59) この後、太鼓を合図に開式



降神の儀(22:00 照明を消して行われました)



神職と共に全員で「大祓詞 (おほらえのことば)」を唱える



「人形代 (ひとかたしろ)」の説明 この後「人形代」を回収



祝詞奏上



宮司玉串奉奠 (この後、巫女・神社・神社顧問とつづく)



厄年会代表玉串奉奠



徹饌・宮司一拝の後、宮司挨拶 (22:28)



<社殿前> 神札・お守り・おみくじ授与所前



厄年会(23:39)

篝火焚上神事



本殿より御神火が運ばれます(23:40)



四方祓いの後、玉串奉奠 (区長・厄年会・酉年代表)



御神火より採火



火入れ(23:55)



<社殿前> 参拝者の列(0:29)

